

15:13 あなたが贖われたこの民を、あなたは恵みをもって導き、御力をもって、聖なる御住まいに伴われた。

15:14 国々の民は聞いて震え、もだえがペリシテの住民を捕えた。

15:15 そのとき、エドムの首長らは、おじごい、モアブの有力者らは、震え上がり、カナンに住む民は、みな震えおののく。

15:16 恐れとおののきが彼らを襲い、あなたの偉大な御腕により、彼らが石のように黙りますように。主よ。あなたの民が通り過ぎるまで。あなたが買い取られたこの民が通り過ぎるまで。

15:17 あなたは彼らを連れて行き、あなたご自身の山に植えられる。主よ。御住まいのためにあなたがお造りになった場所に。主よ。あなたの御手が堅く建てた聖所に。

15:18 主はとこしえまでも統べ治められる。」

15:19 パロの馬が戦車や騎兵とともに海の中にはいったとき、主は海の水を彼らの上に返されたのであった。しかしイスラエル人は海の真中のかわいた土の上を歩いて行った。

15:20 アロンの姉、女預言者ミリヤムはタンバリンを手に取り、女たちもみなタンバリンを持って、踊りながら彼女について出て来た。

15:21 ミリヤムは人々に答えて歌った。「主に向かって歌え。主は輝かしくも勝利を収められ、馬と乗り手とを海の中に投げ込まれた。」

救いの喜びと感謝を歌にして、賛美することはすばらしいことです。そこに生きる力がわいて来て、

勝利への出発となります。私たちは祈りにおいても、神様をたたえることができます。神様のすばらしさを表すことは、その作品である自分自身とその人生のすばらしさを表すことです。

イスラエルの民は、その救いを喜ぶときに神様への賛美となり、それゆえにあらゆる敵に対する勝利の宣言となっています。私たちも感謝なこと、喜びがあるときには、常に神様に感謝してほめたたえましょう。それによってあらゆることへの勝利の信仰があたえられ、その信仰ゆえに実際に勝利が与えられるのです。

①神のみこころは？（信仰のあり方、希望の約束、愛の満たしなど）

②どんな思いになりましたか？（感情や願いなど）

③生き方にどう適用しますか？（あなたのどの部分を主は扱おうとしておられますか）

④この世にあって何を実践しますか？

